



# 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 カシオ計算機株式会社

コード番号 6952 URL <http://casio.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 櫻尾 和雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務・IR担当

(氏名) 高木 明徳

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-5334-4852  
平成25年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	151,679	5.0	10,584	31.2	9,822	34.2	5,668	30.1
25年3月期第2四半期	144,516	△3.8	8,066	155.0	7,317	196.7	4,357	380.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 10,419百万円 (368.1%) 25年3月期第2四半期 2,226百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.08	21.07
25年3月期第2四半期	16.21	16.20

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	371,011	169,006	45.5
25年3月期	369,322	163,968	44.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 168,909百万円 25年3月期 163,882百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	20.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	322,000	8.1	26,000	29.7	24,000	21.8	13,500	13.7	50.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) — 、 除外 一社 (社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	279,020,914 株	25年3月期	279,020,914 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	10,175,264 株	25年3月期	10,171,434 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	268,847,817 株	25年3月期2Q	268,852,427 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、平成25年5月8日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。
- 2.決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当上半期における内外経済は、新興国の景気減速懸念があるものの、国内では政府による経済政策などにより、企業収益に改善が見られるなど、景気回復の兆しが見られるようになりました。

この環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,516億円となりました。セグメント別内訳は、コンシューマが1,242億円、システムが209億円、その他が65億円となりました。

時計は「G-SHOCK」「Baby-G」といったブランドが、北米や中国などの海外で好調に推移し増収となりました。また、女性向けメタルアナログウォッチ「SHEEN」が海外で売上を拡大しました。電子辞書は「エクスワード」シリーズの販売が堅調に推移し、引き続き国内でトップシェアを維持しました。電子楽器は電子ピアノの販売が海外を中心に好調に推移し、売上を拡大しました。

損益につきましては、コンシューマは152億円の営業利益となりました。時計や電子辞書は引き続き高収益性を維持し、電子楽器も改善しました。システムは9億円の営業損失、その他は4億円の営業損失となりました。この結果、調整後の連結合計として105億円の営業利益となりました。また、経常利益は98億円、四半期純利益は56億円の大幅な増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、その他流動資産の増加等により、前連結会計年度末比16億円増加の3,710億円となりました。純資産は円安の影響による為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末比50億円増加の1,690億円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.1ポイント増の45.5%に改善されました。

キャッシュ・フローの状況については、運転資金の減少などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは161億円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは73億円の収入、財務活動によるキャッシュ・フローは57億円の支出となり、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比208億円増加の1,181億円となり大幅に改善しました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的且つ強靱な財務体質の構築に取り組みます。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月8日に公表した平成26年3月期の通期連結業績予想を以下の通り修正いたします。

#### 【連結業績予想】

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成25年5月8日発表)	3,200	250	230	130
今回修正予想 (B)	3,220	260	240	135
増減額 (B-A)	20	10	10	5

当グループは今後も全世界で通用する独自技術を活かした新製品の積極的な世界展開により、長期的視点に立った収益力強化、経営・財務体質強化に取り組みます。

#### (注) 業績見直しについて

①為替水準は1US\$=95円、1ユーロ=125円を想定しております。

②業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	56,029	60,178
受取手形及び売掛金	50,490	45,460
有価証券	57,139	56,495
製品	39,665	34,511
仕掛品	5,573	5,142
原材料及び貯蔵品	8,877	7,641
その他	32,531	43,564
貸倒引当金	△585	△671
流動資産合計	249,719	252,320
固定資産		
有形固定資産		
土地	37,206	37,186
その他(純額)	27,175	27,320
有形固定資産合計	64,381	64,506
無形固定資産		
	6,068	6,095
投資その他の資産		
投資有価証券	30,401	30,545
その他	18,796	17,566
貸倒引当金	△43	△21
投資その他の資産合計	49,154	48,090
固定資産合計	119,603	118,691
資産合計	369,322	371,011

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,709	28,810
短期借入金	4,400	4,536
1年内返済予定の長期借入金	25,000	20,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,321	1,948
製品保証引当金	790	780
その他	37,082	38,722
流動負債合計	115,302	104,796
固定負債		
社債	21,278	21,857
新株予約権付社債	250	250
長期借入金	52,900	58,352
退職給付引当金	2,700	2,654
その他	12,924	14,096
固定負債合計	90,052	97,209
負債合計	205,354	202,005
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,703	65,703
利益剰余金	62,523	62,814
自己株式	△8,592	△8,596
株主資本合計	168,226	168,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,624	5,951
繰延ヘッジ損益	△143	△95
為替換算調整勘定	△7,825	△5,460
その他の包括利益累計額合計	△4,344	396
少数株主持分	86	97
純資産合計	163,968	169,006
負債純資産合計	369,322	371,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	144,516	151,679
売上原価	89,537	88,787
売上総利益	54,979	62,892
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	15,519	16,460
その他	31,394	35,848
販売費及び一般管理費合計	46,913	52,308
営業利益	8,066	10,584
営業外収益		
受取利息	312	293
受取配当金	167	218
その他	226	282
営業外収益合計	705	793
営業外費用		
支払利息	579	605
為替差損	541	683
その他	334	267
営業外費用合計	1,454	1,555
経常利益	7,317	9,822
特別利益		
固定資産売却益	11	1
受取保険金	223	—
退職給付制度改定益	385	—
特別利益合計	619	1
特別損失		
減損損失	322	—
投資有価証券評価損	861	—
役員退職慰労金	6	2,127
その他	50	147
特別損失合計	1,239	2,274
税金等調整前四半期純利益	6,697	7,549
法人税等	2,365	1,870
少数株主損益調整前四半期純利益	4,332	5,679
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△25	11
四半期純利益	4,357	5,668



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,332	5,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△844	2,327
繰延ヘッジ損益	48	48
為替換算調整勘定	△1,310	2,365
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△2,106	4,740
四半期包括利益	2,226	10,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,247	10,408
少数株主に係る四半期包括利益	△21	11

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,697	7,549
減価償却費	3,792	4,023
減損損失	322	—
固定資産除売却損益 (△は益)	39	146
投資有価証券評価損益 (△は益)	861	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8,817	△97
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	△1,873
受取利息及び受取配当金	△479	△511
支払利息	579	605
為替差損益 (△は益)	△1,532	381
売上債権の増減額 (△は増加)	11,002	5,676
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,127	8,914
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,589	△7,802
その他	8,438	1,773
小計	189	18,784
利息及び配当金の受取額	450	475
利息の支払額	△468	△587
法人税等の支払額	△1,711	△2,521
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,540	16,151
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△909	△1,624
定期預金の払戻による収入	611	1,311
有形固定資産の取得による支出	△3,486	△2,806
有形固定資産の売却による収入	13	3
無形固定資産の取得による支出	△1,561	△1,545
投資有価証券の取得による支出	△6,794	△5,983
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,255	18,001
その他	△59	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,930	7,341
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	35	△30
長期借入れによる収入	—	5,000
長期借入金の返済による支出	—	△5,000
自己株式の取得による支出	△1	△6
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△349	△379
配当金の支払額	△4,571	△5,377
その他	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,886	△5,792
現金及び現金同等物に係る換算差額	△345	3,109
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16,701	20,809
現金及び現金同等物の期首残高	100,710	97,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	84,009	118,159

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	107,098	21,049	16,369	144,516	—	144,516
(2) セグメント間の内部 売上高	1	56	1,510	1,567	△1,567	—
計	107,099	21,105	17,879	146,083	△1,567	144,516
セグメント利益 又は損失(△)	11,006	△353	△106	10,547	△2,481	8,066

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,481百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,481百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	124,202	20,920	6,557	151,679	—	151,679
(2) セグメント間の内部 売上高	2	24	1,833	1,859	△1,859	—
計	124,204	20,944	8,390	153,538	△1,859	151,679
セグメント利益 又は損失(△)	15,221	△924	△456	13,841	△3,257	10,584

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△3,257百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,257百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。